

姫路で見る 2022年10月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。



南の空にふたつの惑星、**土星**と**木星**がよく目立っています。地上から見上げるとひときわ明るいきれいな星として見える惑星たちですが、望遠鏡を覗いてみると木星の縞模様や土星の環なども見ることができますよ。この秋が絶好の観測チャンスです。

木星と土星の間、少し低い所にあるのがみなみのうお座の**フォーマルハウト**。秋の星座の中でただひとつの一等星で、お誕生日の星座のみずがめ座を見つけるよい目印になります。

東の空高くに見える「**秋の四辺形**」は、翼をもつ馬ペガスス座の胴体です。さらに北のほうを見ていくとWの字に星が並ぶ**カシオペヤ座**があります。カシオペヤ座からは北の空の目印、**北極星**を探すこともできます。東の空一帯はペガススやカシオペヤなどが登場する「古代エチオピア王家物語」の星座たちで彩られています。

西の空には、こと座の**ベガ**・わし座の**アルタイル**・はくちょう座の**デネブ**で作る「**夏の大三角**」がまだまだよく見えています。「夏の」といいますが、実は年末ごろまで観察できます。